

## 景観まちづくりに関する 取組をはじめました!!



- 路面電車新型低床車両「ポラリス」の導入、路線のループ化など、沿線地区の快適性や利便性、地区の魅力がさらに高まる状況へと変わってきています。
- 札幌市では、これらの機会をとらえ、沿線地区の景観的な魅力を高めていくための景観まちづくりの取組を「西15丁目電停周辺」と「ロープウェイ入口電停周辺」をモデルとしてスタートしました。
- その一環として、平成26年3月18日(火)に山鼻まちづくりセンターにて地域住民の方々と景観まちづくりの意見交換会を行いました。

ロープウェイ入口電停周辺

# 景観まちづくり ニュースレター

vol.1

発行者：札幌市地域計画課  
発行日：平成26年11月



ロープウェイ入口電停周辺



## ロープウェイ入口電停周辺の景観まちづくりとは?



- 景観まちづくりは、沿線地区の景観的な魅力を高める取組の一環です。
- 平成25年度は地域特性の把握や意見交換などを行い、平成26年度に地域の皆さまとガイドラインづくりを具体的に進めていきます。平成27年度以降は、ガイドラインを策定し、順次取組を展開していく予定です。

### 平成25年度の取組

- 沿線地区の調査
- 課題、特性の把握
- 取組の方向性、取組案の検討
- 地域の皆さまとの意見交換

### 平成26年度の取組

- 地域の皆さまとの意見交換
- ガイドラインの検討(まちづくりのルール)

### 平成27年度以降の取組

- ガイドラインの策定
- ガイドラインにそった取組を展開

ガイドラインで  
検討・記載する  
内容の例

ハード面

- 建築物・広告物等のデザイン
- 緑化のルール など

ソフト面

- まち歩きなどの取組
- 美化・緑化などの取組
- 店舗と連携した取組 など



## 第1回意見交換会のプログラムのご紹介

- 第1回の意見交換会は山鼻第12・第18町内会を中心とした地域住民の皆さんにお集まりいただきました。
- 当日は、景観まちづくりの効果事例や、周辺状況調査等の調査結果の報告を行った後に、意見交換を行いました。参加者の皆さんからいただいた様々なご意見は、裏面でご紹介します。

### 当日のプログラム

13:30 開会	13:55 意見交換
13:35 事業内容の説明	15:05 グループごとに発表
13:40 景観まちづくりの効果事例紹介	15:15 本日のまとめ
13:45 周辺状況等の調査結果	15:30 閉会



裏面に  
つづく

# 地区の良いところ、困っているところ もっと住みよい地区にするためのアイデア 景観まちづくりで大切にすべきこと



## 1. 地区の良いところ、困っているところ

### ■地区の良いところ

- 雑貨屋やカフェなど、人気のお店がある。
- 藻岩山の麓にあり、静かで住みよい。
- 藻岩山は地域のシンボルになっている。
- 藻岩山だけでなく、札幌一の文教地区でもある。
- 藻岩山につづく散策路が自慢できる。 など

### ■困っているところ

- 路面電車の派手な車両広告や、交差点などに建つ看板、高層マンションなどが景観を阻害している。
- 札幌を代表する電停前なのに、ごみがあり汚い。
- 道路拡幅で、街路樹の枝葉が剪定され小さく寂しい。
- 夜は暗くて不用心と感ずるときがある。

### ■現在、地域で行っている取組など

- 冬季の雪灯り(試験的に) ○ 町内会での花壇づくり ○ 車の速度制限の啓発 ○ 町内会による清掃活動 など

## 2. もっと住みよい地区にするためのアイデア

### ■電停～ロープウェイまでの魅力を高める

- 景観のルールをつくっていく必要がある
- 街路樹の潤いは残しつつ、維持管理しやすい樹木とする。
- 電停から、ロープウェイまでの景観を守っていく。
- 電停からロープウェイまでの道路にごみがあって汚い。
- 周辺の景観になじまない看板の改善をしたい。
- 景観も大切だが、駐車場の利用の仕方なども大切。

### ■地域の魅力を高める街並みデザイン

- 電停デザインは地域の魅力を落とさず、高めることが必要ではないか。
- 停留場を降りた後の道路の舗装も魅力的なデザインが良い。
- 電線類の地中化など、きれいな街並みをつくっていくことが必要ではないか。

### ■歩行者・自転車が通りやすい魅力的な通りへ

- ロープウェイまでの道路は歩道を広げるべき。
- 自転車の利用もあるため、自転車道があっても良い。
- 歩道もレンガなどで魅力づくりを行う。
- 豊平川から藻岩山までつなげる。

### ■今の住環境を維持する

- 今の住んでいる居住環境は守るべき。
- 街路樹などの緑は残しながら、維持管理していくことを考える。

### ■景観とともにロープウェイ自体の魅力を高める

- 冬はロープウェイに乗る人が少ない。冬の利用客数を増やす。
- 電停周辺の街並みの魅力と合わせて、藻岩山ロープウェイの魅力を高める。
- 藻岩山の利用客が気軽に利用できるサービスもあったほうが良い。
- 無料開放期間を年1日ではなく、数日間に延長してはどうか。



※大切にすべきことについて、皆さんで投票しました

## 3. 景観まちづくりで大切にすべきこと【投票結果】

### ■藻岩山の美しい自然・シンボル性

- 魅力のある「藻岩山景観通」をつくっていく地区
- 藻岩山の美しい景観を基本に大切にしていける地区
- 動物・自然を大事にするまち

### ■地域特性に合った魅力的な街並みデザイン

- 街路灯をモダンな景観に合ったものにする
- 電線や電柱類を集約、地中化する

### ■路面電車や屋外広告物の景観配慮

- 看板や路面電車(動く看板)も、このまちに合うものに

### ■人を惹きつける文化の継承

- 若い人も手のとどくまち(札幌一の文教地区)
- 子どもやお年寄りも来て良かったと思えるまち

### ■たくさんの“緑”を創出

- 桑園藻岩山麓通はグリーンベルトに
- 地域で花植えを行っていく(苗等の提供)

### ■静かな住環境イメージの維持

- 落ち着いたある住環境を守っていく

## 今後の予定について

- 平成26年度はガイドライン作成に向けて3回の意見交換を実施する予定です。
- 第2回を下記日程で行います。参加希望の方は、右の連絡先までご連絡ください。

第1回  
平成26年3月18日  
良いところ、困っているところ  
もっと住みよい地区にするため  
大切にすべきこと

平成26年度内  
第2回  
11月18日(火)  
13:30~15:30  
於:伏見小学校

平成26年度内  
第3回  
意見交換

平成26年度内  
第4回  
意見交換

### お問い合わせ先

札幌市 市民まちづくり局  
都市計画部 地域計画課  
担当:山田、堀、山本  
TEL:011-211-2545  
FAX:011-218-5113  
URL:<http://www.city.sapporo.jp/keikaku/keikan/index.html>



さっぽろ市  
02-C05-14-1734  
26-2-1054